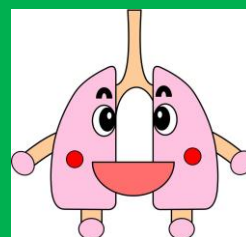


多摩府中保健所感染症週報

平成31年 第21週 (5月20日~5月26日)



肺えもん

今週の傾向

- ★感染性胃腸炎の管内発生報告数は、やや高めに推移しています。
- ★風しんの都内発生報告数が増加しています。(2ページ参照)
- ★手洗い・咳エチケットを行い、飛沫感染や接触感染を予防しましょう。

● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第20週	第21週	第20週	第21週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.72	0.59	0.88	0.53
小児科	RSウイルス感染症	0.19	0.10	0.21	0.28
	咽頭結膜熱	0.19	0.50	0.32	0.54
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.24	3.25	3.22	2.98
	感染性胃腸炎	8.57	7.35	8.12	7.51
	水痘	0.62	0.70	0.41	0.55
	手足口病	0.05	0.35	0.32	0.42
	伝染性紅斑	0.95	0.90	0.49	0.47
	突発性発しん	0.81	0.35	0.56	0.64
	ヘルパンギーナ	0.10	0.25	0.05	0.09
	流行性耳下腺炎	0.19	0.05	0.08	0.11
	不明発しん症	0.10	-	0.06	0.05
	川崎病	-	0.05	0.01	0.01
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	0.57	0.21
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.04	0.04
	無菌性髄膜炎	-	-	-	0.16
	マイコプラズマ肺炎	-	0.33	0.04	0.12
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.67	0.40	0.32
	インフルエンザ(入院)	-	-	-	0.04

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

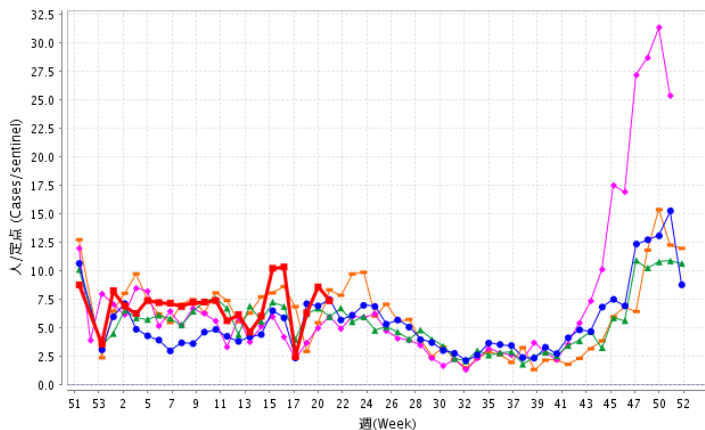
※定点把握対象疾患とは：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関(定点医療機関)」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

今週の状況

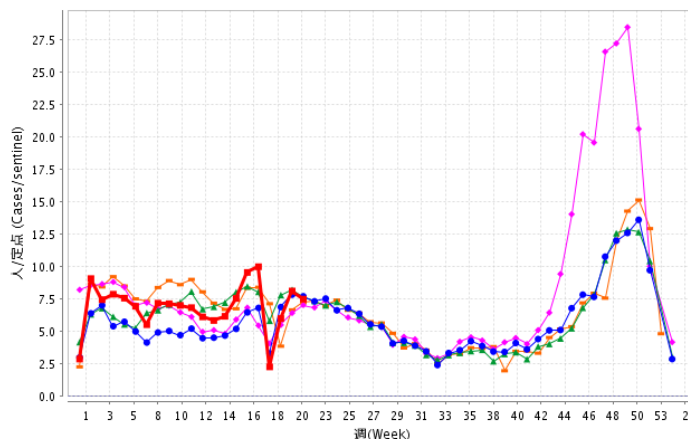
※赤線は2019年第21週までの定点当たりの報告数

●**感染性胃腸炎**・・・定点当たりの報告数は高めに推移しています。

多摩府中保健所管内



東京都



★ 風しんの発生が増加しています

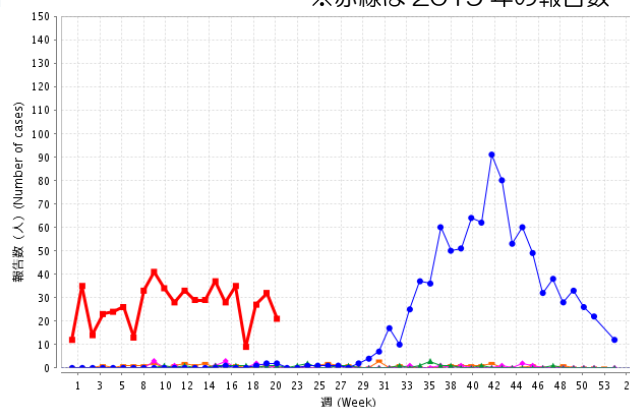
第20週（～5/19）までに東京都で536件の発生報告がありました。週ごとの報告数は10件～30件で高めに推移しています。また第17週に、1件の先天性風しん症候群の報告がありました。

妊娠中に風しんに感染しないようにするために、妊娠前にワクチン接種をして抗体をつけること、妊婦のパートナーや同居の方もワクチン接種をして、風しんにかからないようにすることが重要です。

※ 抗体検査・予防接種をご希望の場合、対象となる方に費用補助を実施している自治体があります。対象や補助内容は自治体によって異なりますので、詳しくはお住いの自治体へお問合せ下さい。

受理週別報告数推移（過去5年間）

※赤線は2019年の報告数



風しんの定期予防接種・・・下記●が新たに追加されました

- 1歳以上2歳未満（1期）・ 5歳から7歳未満で小学校就学前1年間（2期）

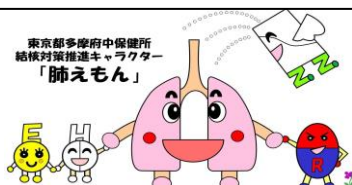
：原則的に麻疹・風しん混合ワクチン（MRワクチン）を1期2期の期間において2回接種

- 1962年（昭和37年）4月2日から1979年（昭和54年）4月1日までに生まれた男性

定期予防接種を受ける機会がなく、抗体保有率が他の世代と比べて低い世代を対象とした時限的な対応（2022年3月31日まで）※風しん抗体があることが分かり予防接種を受ける必要がない人は除く

参照：東京都感染症情報センターホームページ 「感染症ひとくち情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/crs/hitokuchi-joho.pdf?20190508>



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL：042（362）2334（代表）

検索 多摩府中 感染症週報